

【播磨中央公園】のサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 2者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

| |
|--|
| 【県からの質問】 |
| 収益施設の導入可能性について |
| ①収益施設整備は難しい。レストラン等の飲食施設の常設は難しい。キッチンカーなら可能かもしれない。ただし、加東市が自転車の利用を推進しているので、オリンピック級の自転車施設のある公園にすれば、収益施設導入も考えられる。 |
| 公募時に開示が必要な情報 |
| ①サイクルステーションの管理運営の内容。 ②アーバンスポーツパークの管理方針。 ③R2年度開設のサイクルステーションの売り上げ、利用者数、維持管理方法。 ④サイクリングコースの利用者数、利用方法。 ⑤イベント開催数や来園者数。 ⑥運動施設の利用状況。 ⑦地域連携の状況 夢会議の活動実績など。 ⑧光熱水費。 |
| 公募方法・スケジュールについて |
| ①従来通りのスケジュールで問題ない。 ②今年度の三木総合防災公園の公募時と同じくらい募集期間等を確保してほしい。 ③募集要項の資格、条件はそのままが良い。 |
| 【事業者からの質問】 |
| 現在、運動施設は利用料金が無料であるが有料化することは可能か？ |
| ①利用者が少ないため、管理水準を低くして、無料化した経緯がある。現在は、イベント実施時には使用料を徴収する運用を行っている。有料施設にするには、条例の改正が必要であること、過去に無料化していることからハードルが高い。 |
| さいくるらんど、サイクルステーションの現在の管理方法、今後のサイクルステーションの管理方法、サイクリングコースの安全対策について教えて欲しい |
| ①さいくるらんどは、現在の指定管理者の兵庫県園芸・公園協会の設置管理許可施設、サイクルステーションは、社会実験業務として加東市観光協会が管理している。 ②サイクルステーションは、指定管理者が運営することを想定しているが、詳細は未定である。その際に加東市等と連携した取組みは公募条件と考えていない。 ③サイクリングコースの安全対策としては、自転車優先とし、歩行者横断箇所の30m手前に注意看板を設置している。今後、特に危険な箇所については、歩道と自転車道を分ける柵を設置する予定である。 |

四季の庭の今後の運営方針について教えて欲しい

①四季の庭の活用を期待する。なお、管理水準を上げることは想定していない。

担当者：まちづくり部公園緑地課 井上

TEL：078-341-7711（代表）

メール：kouenryokuchika@pref.hyogo.lg.jp